

一般質問

9月1日から4日、7日の5日間にわたり、31名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。

※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。

※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



PCR検査拡充を制

佐々木智子(日本共産党)

感染リスクの高い医療機関や介護施設等で働く人へのPCR検査を積極的に広げていくべきかどうか。

保健所長 無症状者への検査の実施については、国の動向を注視し、必要な体制を構築できるように努めていきます。

副市長 市内でジェンダー平等を実現するための課題は何か。

総務部長 仕事と家庭の両立やキャリア形成が課題である

と認識しています。

SDGs11.住み続けられるまちづくりとして、高齢者への住み替え支援や移動支援を求めるがどうか。

いきいき生活部長 町田市支え合い連絡会で、買物、通院を含めた移動に関する支援について検討と解決に向けた取組がされているところですが、都市づくり部長 住み替え相談は、居住支援協議会にて検討を進めているところですが、



コロナ禍に活用

三遊亭らん丈(自由民主党)

コロナ禍のため、市内文化施設の利用に制限があるので、利用料金を値下げすべきではないか。

文化スポーツ振興部長 町田市民ホール及び和光大学ポプリホール鶴川について、指定管理者と利用料金の引下げに向け協議を行っていきます。

町田市のSDGs(持続可能な開発目標)への今後の取組を問う。

高橋副市長 策定を進めています(仮称)まちだ未来づくりビジョン2040で掲げている施策に取り組むことが、SDGsの目標達成に貢献できると考えています。

紙類や古着等は、今後町田市は資源として扱うべきだが、対応を問う。

環境資源部長 流通の動向の情報を広く収集して、安定的な資源化ルートの確保に今後努めていきたい。



小中学校でのオンライン授業を

森本せいや(まちだ市民クラブ)

「公立小中学校におけるオンライン授業実施」は、コロナ禍における学力格差是正等に資する。早期実現を指導室長 タブレット端末の各各校への配送は、10月頃

から始まり、1月中旬には完了予定ですが、ネットワーク環境のない家庭への整備は、民間企業と調整を進めています。

「小野路交差点の慢性的な渋滞」を解消するため、

道路拡幅を早期に行うべきだ。道路部長 26年度までに事業の完了を目指していきます。

今年度、物件調査のため全体的に地権者とお会いしています。反対の声はありません。

「公契約条例」は、市内事業者、労働者、町田市全者に資する。早期策定を求め

る。財務部長 よりよい契約制度を含め、労働者環境の保護についても引き続き研究を進めていきたいと考えています。



南町田拠点について

おさむら敏明(自由民主党)

スノーピーミュージアムにおける小学生の校外英語学習は毎年実施し、継続事業とするよう要望する。

教育長 市立小学校全校の5年生を対象に校外学習を実施します。なお、来年度以降も継続して実施していきます。

シネマ棟前の廃止された横断歩道の再整備、設置を要望する。

木島副市長 警視庁と協議

を重ねた結果、交差点の西側に移動させることで認められました。9月中には工事を完了するよう進めていきます。

駅前都市型住宅ゾーン、ケーズデンキ跡地、複合利用ゾーンなどの今後の進め方は、

木島副市長 都市型住宅ゾーンは21年度に着工する方向で進め、複合利用ゾーンはウイズコロナ時代における変化なども鑑み、最適な導入機能について検討を続けます。



高齢者支援/駐輪場巡

おんじょう由久(公明党)

単身高齢者には乾燥時の警戒情報も発する熱中症計など有効だが助成制度は。

いきいき生活部長 介護予防教室やイベントなどの啓発活動の中で、熱中症予防グッズを配布することを検討していきたいと考えています。

市内の公園間巡回バス新設に向けた検討状況は。

都市整備担当部長 定期的

に集まる指定管理者意見交換

会の中で、鶴間公園や町田葉師池公園四季彩の杜、野津田公園などの間を巡回するバス運行の可能性について話し合いを始めたところです。

南町田GP駅北側の駐輪場設置要望に対する進捗は、

木島副市長 現在、国道16号に北側から接続する町田都市計画道路3・3・36の事業について、東京都と調整を



中共発、武漢で

大西宣也(保守の会)

町田市はコロナ感染者が4倍増加している。地域別に発表すれば緊張感も高まりそれなりの効果があるはず。

保健所長 感染者の人数を守ることも大切な役目で、また、感染者が特定されるので、感染者を抱くことが感染経路などの調査に支障を来す場合もあります。現時点で、地域の公表は考えていません。

老人の孤独死について、

腐乱死体になる前に1日も早く発見しお弔いをすべき。

いきいき生活部長 救急通報システムを一定の条件の方に適用しています。また、市民や事業者等と協働しての見守り活動を推進しています。

中共製の電子機器から情報漏えいを防ぐために、国と相談の上排除すべき。

情報システム担当部長 町田市においては、国内外の動きを注視しているところです。



コロナ禍の市の財政について

木目田英男(自由民主党)

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた今後の財政見通しは。

市長 20年度の当初予算と比較し約62億円の減収と見込んでおります。今後数年間は、市税の減少傾向が続くと見込んでおり、地方交付税や市債などに依存せざるを得ない財政状況を迎えると認識しております。市債借入額が大幅に増加することから、義務的経

費である公債費負担がさらに増加する見込みでございます。

今後の財政見通しを踏まえた2021年度予算編成の考え方は。

市長 事業の優先順位づけを行い、実施時期の見直しや事業の廃止、縮小など、事務的な抜本的な見直しを行ってまいります。今実行すべき真に必要な施策を選択し集中することで、未来につながる予算編成を行ってまいります。



殺処分ゼロの推進

佐藤和彦(まちだ市民クラブ)

町田市では避難施設にペットとの同行避難ができるという点でよいのか。

保健所長 地域防災計画では、災害時に飼育動物も避難することを想定し、取扱いを定めていますので、避難していただけることを認識しています。

「くらし号」「つくし野

都市づくり部長 運行経路、停留所位置、運行回数とか、どこがベターなのかも含めて協議会と調整をしながら次の段階へ進めていきたい。

コミュニケーション・スクールの導入に向け準備を進めていくようだが、変更の理由は、

教育長 文部科学省版では、これまで以上に学校と地域が連携した学校運営を実現することができると考え、21年度から全校実施としました。



中学校給食/多胎児家庭支援

松葉ひろみ(公明党)

中学校給食については現行方式以外も検討する必要があるのではないかと。

市長 新たな課題も認識をしたところで、この機会に大きく見直す必要が出てきたと認識しており、新たな提供方式についても検討を進めてまいります。

多胎児家庭のレスパイトを目的とした、育児支援ヘルパーや産後ケアの利用条件

の拡大を検討すべきでは。

保健所長 育児支援ヘルパー派遣は、多胎児の対象年齢の拡大に向け検討し、産後ケア事業は、利用日数や期間の拡大に向け検討していきます。

保育所等入所選考基準に「多胎児家庭」であることを加算対象として。

子ども生活部長 加算対象として、今後検討を進めてまいります。



ポケモンマンホールを観光に!

星だいすけ(自由民主党)

芹ヶ谷公園に設置されたポケモンマンホールふたを観光に活用すべきかどうか。

経済観光部長 新たな観光資源として、多くの方に公園を訪れていただけるよう活用していきたい。今後、ポケふたの観光マップなどを作成、活用し、市内外へ情報発信をしていきたいと考えています。

部活クラスターへの対応と精神面のサポートは。

教育長 2学期以降も感染症対策を徹底して部活動に取り組んでいくよう、校長会を通じて注意喚起を継続して行っていく予定です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止を行い、成人式の開催をすべきと考えるが、

文化スポーツ振興部長 複数

数回に分けた場合、一度に参加する人数が少なくなり、密集状態にならない方法として

有効であるとは考えています。



マンホール蓋「ポケふた」設置の様子(芹ヶ谷公園内)